

どの分野にも、際立った技術を持つ人物が存在する。ハワイもろかり。そんな「匠」たちを紹介していく。

お客様のコンディションに寄り添いながら お肌が持つ最善の状態を作り出す熟練の手技



ドクターズコスメの草分け「ミュラド」の最先端ラインナップと、マナを使ったヒーリングメソッドを融合させた独自のトリートメント

ハリウッドで人気の
ミュラドをハワイで体験

フェイシャルセラピスト・河原友子さんは、日本語ラジオKZOOで美容に関する情報を長年発信していて、ローカルセレクトから篤い信頼を寄せられる方と聞く。その友子さんのお話を伺いながら、お顔をまじまじと見つめてしまった。陶器のように白く輝くきめ細かな肌は、南国で暮らしている方のものではない。どうしたらこんな肌をハワイでキープできるのだろう。

友子さん曰く、「人種的なDNAは同じ日本人でも、日本列島に住む日本人とハワイに住む日本人、日系ローカルとは明らかに肌の状態が違います。肌は環境の影響をそのまま反映し、最大の敵は「紫外線」なのです」。

皮肉なものだが、楽園ハワイは肌にとっては楽園とはほど遠い苛酷な場所。それゆえ、この地で生活しながら美肌を追求することほど、やりがいのある仕事はないのだと言う。

自分のお肌で実験しながら、さまざまなブランドの製品を試した。彼女が最終的にサロンに取り入れたブランドは2つ。LA発ミュラドとその優れた美容成分が魅力の日本ブランド、フォルピアである。「日常使用するスキンケアにフルーツ酸を取り入れたパイオニア的存在、それが皮膚科医ドクターミュラドです。当時（20数年前）は非常識も甚だしいと驚かれたものです」

そんなドクターミュラドの先見の明とチャレンジ精神、豊かな人間性に惚れ込んだ彼女。ミュラドも友子さんに信頼を寄せ、ミュラドを扱うサロンのトップ数%にしか与えられないエリートアカウントの称号を彼女に授けている。「ドクターミュラドの口癖は「クライアントの生きる喜びを大事にしよう」。私はこの



ハート・スキンケア&コスメティックス
オーナー・チーフセラピスト
河原友子さん

沖縄県出身。20代前半に単身ハワイに渡る。子育てに明け暮れていた30代前半。鏡の中の自分はシミワだらけで疲れ果てた顔をしていた。ここから一念発起し、さまざまな美容法や製品を試していくうちに、みるみる肌は蘇り、手をかければかけるだけ肌は応えてくれることを実感したという。1999年、ドクターミュラドの製品に出会い、2000年、「ハート・スキンケア」を設立。02年、ハワイで開かれたドクターミュラドの講演会ではスキンケアデモンストラクションを担当。04年よりマナを使ったヒーリングメソッドを施術に取り入れ、進化発展の日々を送る。

【コース紹介】

(一部のコースについて記載)

■クラリアファイニング エンザイム フェイシャル 90分\$135 ~

フルーツ酵素でお肌の表面の汚れと毛穴のつまりを取り除く。角質層で起こる吹き出物、にきびなどの改善、予防に効果がある。

■カスタマイズ フェイシャル 120分\$175~

一人一人異なる肌の遺伝的特徴や改善点に対応する。ミュラドのプロフェッショナルシリーズのトリート&リペアを使用するスペシャルコース。

※忙しい方向けの時間の短いコースもあるので、詳しくはお問い合わせを。

ハート・スキンケア&コスメティックス Heart Skin Care & Cosmetics

住所: Century Center 2F
1750 Kalakaua Ave. #210, Honolulu
電話: 808-945-2351 (施術中は留守番電話対応)
営業時間: 9:00am ~ 5:00pm (日曜定休)
Web: <http://heartskincare.net>
E-mail: heartskincare@gmail.com
Blog: <http://ameblo.jp/heartskincare>

考え方が大好きです。例えばハワイで美肌をキープするには徹底的に紫外線をシャットアウトしなければなりません。でも、サーフィンやゴルフなどアウトドアスポーツが大好きなクライアントに、海に入らないで。ラウンドは厳禁ですよ。なんて言いたくありません。そのライスタイルを楽しんでいただきたい。でも、しっかりと紫外線からお肌をプロテクトし、月に1回はサロンで深層部に行き渡るお手入れをし、再生力を高めましょうね、と。要は紫外線に負けない強いお肌を作っていくことが大事なのです」

この話を聞いて思った。支持される人は技術力と人間力の2つを兼ね備えている。だからこそ、私たちは安心して

身体も心も委ねられるのだ。匠の手による至福の2時間で生き返る

熟練したセラピストの手はどこか人と違う。友子さんの手も、美容効果を得て指先までしなやかに美しい。「センサーのように、目をつぶっていても手でお顔のコンディションが分かります」

温かなミストで肌を柔らかくする中、ふわふわのソープが刷毛で乗せられ、まずはクレンジング。ミュラドの数あるトリートメントの中から、それぞれに最適な角質除去用のトリートメントを選び出し、好みのアロマオイルをブレンドしたオイルフリーのクリームでマッサージへ。ふわつと

舞い降りた羽のような繊細な感覚。その手の第一印象のすばらしさに「この人に任せて大丈夫」と直感する。リズムカルなマッサージは顔に留まることなく、首肩デコルテを念入りにほぐしてくれる。「お顔を綺麗にしようと思つたら、リンパの滞りを解消して、老廃物をすっきり排出しなければ。そうすることで顔の明るさが全く変わってきますし、むくんだ顔が引き締まって小顔になり、5歳は若返ります」

マナというエネルギーを使う独自のフェイシャル

マッサージを受けながら、たまつた疲れや心の垢のようなものがとるとと溶け流れる

だし、身体の奥底からすーっとすがすがしさがやってきた。これこそが、マナセラピーを取り入れた友子さん独自のフェイシャルの神髄だ。「マナセラピーとは、マナというエネルギーを使ったヒーリングメソッド。例えば気功というエネルギーワークがありますが、気功の「気」とマナは同じようなものと考えていただいでよいでしょう」

好奇心、向学心共に旺盛な友子さんが、ここ数年注目し、研究しているマナ。「心と身体は密接な関係にある、心を元気にするエネルギー（気、マナ）が不足すると、身体も元気が無くなり、美しいお肌を作ることもキープすることもできません。それなら、ここでお客様にマナ

をチャージしていただいてはどうかと考えたわけですよ」なるほど、友子さんの手が誰の手とも違うと感じたのはマナがそこから発せられているから、なのかもしれない。

ニキビで悩むティーンエイジャーから、その母親、さらには祖母の世代まで、あらゆる年代の女性がやってくる。60歳から通い始め、70代の今、通い始めた頃より肌が美しいというクライアントもいるという。にわかには信じがたい話だと思つたが、施術を体験するとわかる。2時間という間に、すべてを注ぎ込み、真摯にクライアントに向き合う情熱。地元の人々から愛され続ける理由はそこにあるのだろう。至福の時をぜひ味わっていたいただきたい。